

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成30年度 第3回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日時	平成31年2月21日(木) 10時00分開会 11時30分閉会
場所	あいぽーと佐渡 1階 ホール
議題	<p>(1) 報告</p> <p>①平成30年度 事業中間報告及び収支決算見込について</p> <p>(2) 協議</p> <p>①平成31年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について</p> <p>②平成31年4月からの運行計画の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相川地区路線バスの運行経路及びバス停留所名称の変更について ・赤泊地区路線バスのアクセス改善について ・宿根木線及び前浜線の車両変更について ・小南線の運行について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市 副市長 伊藤 光 ・新潟交通佐渡株式会社 代表取締役社長 大嶋 徳之 ・佐渡汽船株式会社本社統括部長 津野 彰 ・新潟交通佐渡労働組合 執行委員長 金子 秀道 ・北陸信越運輸局交通政策部 交通企画課長 井藤 太亮(代理) ・北陸信越運輸局新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 関谷 浩 ・新潟県佐渡地域振興局 地域整備部長 鈴木 潤(代理) ・佐渡西警察署 署長 長崎 正弘(代理) ・佐渡東警察署 署長 中俣 進(代理) ・佐渡市民生委員児童委員協議会 委員 後藤 幸次郎 ・社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会 常務理事 塚本 寿一 ・佐渡市老人クラブ連合会 顧問 計良 益夫 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市産業観光部交通政策課 課長 高津 孔 ・佐渡市産業観光部交通政策課 課長補佐 石塚 義秀 ・佐渡市産業観光部交通政策課交通対策係 主任 木下 幸一 (オブザーバー) ・佐渡市市民福祉部高齢福祉課 課長 山本 郁男 ・佐渡市市民福祉部高齢福祉課 地域包括ケア推進室 地域包括ケア推進係 高野 康栄

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐渡市産業観光部観光振興課 課長 祝 雅之 ・ 佐渡市建設部建設課 課長 矢川 和英 ・ 佐渡市教育委員会学校教育課 課長補佐 伊藤 賢治 <p>(出席者数)</p> <p>委員 12 名、事務局 3 名、オブザーバー 6 名</p>
会議資料	<p>資料No. 1 平成 30 年度事業中間報告及び収支決算見込について</p> <p>資料No. 2 平成 31 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</p> <p>資料No. 3 平成 31 年 4 月からの運行計画の変更について</p>
傍聴人の数	1 名
備考	報道機関 2 社

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
伊藤会長	<p>《 1 0 : 0 0 開会 》</p> <p>開会挨拶</p> <p>今回の協議会では、事業中間報告をはじめ、平成 31 年度の事業計画、4 月からの路線バスの運行計画の変更について協議を行う。特に佐渡金銀山ガイドランス施設、きらりうむ佐渡のオープンに伴う相川地区の運行経路等の見直しや、赤泊地区の国仲や両津港への利便性向上の確保といったことについて提案がある。</p> <p>活発な審議をお願いしたい。</p>
事務局 木下	<p>議事</p> <p>(1) 報告</p> <p>①平成 30 年度 事業中間報告及び収支決算見込について (資料No. 1 に基づき説明)</p>
鈴木委員 (代理：服部)	<p>各調査事業について中間報告があったが、検証があまりないような気がした。次の次年度の計画のときに説明があるのか。</p> <p>ワイドフリー定期券のところ、前回の会議のときに、通常定期券から切り替わった分の減収を補填するという説明があったと思う。40 万円とはその金額という理解でよいか。</p>
事務局 木下	<p>検証については、それを踏まえての次年度計画となっている。</p> <p>次は 5 月に協議会を予定しているが、そのときは検証結果を踏まえ、より具体的な計画を協議いただきたいと考えている。</p> <p>ワイドフリー定期券については、減収補填見込額となっている。あくまでも本線分の減収補填見込である。</p>

<p>関谷委員</p>	<p>乗合タクシーについて、安養寺は1人暮らしの方が多いということで、何かしら公共交通がないと買い物や通院が大変になると思う。実証実験は最長3年同じ場所でも可能なので、安養寺地域の継続も含め来年度計画を検討してもらいたい。</p> <p>アンケート自由記載の中で、吉井本郷地区においてバス停留所を増やして欲しいとある。安全面も含め、改善できるのであればお願いしたい。</p>
<p>事務局 木下</p>	<p>次年度以降の同じ地区でやるのか他の地区も含めて今後検討したいと思う。</p> <p>吉井本郷の停留所の件についても、同じ地区で実施するかどうかを含め、同地区がルートに加わるようであれば、検討した上で事業計画を立てたいと考えている。</p>
<p>大嶋委員</p>	<p>アンケートから要望等もあるが、平均乗車人員をどう増やしていくかをもう少し検討しなければならない。</p> <p>どれくらいの乗車人員があれば実施するなどの検討も必要ではないか。今のままでは維持するのも大変である。</p>
<p>事務局 木下</p>	<p>乗車人員の設定も含め今後検討させていただきたい。</p> <p>事務局では、他の地区での実証実験も行い分析していきたいと考えている。</p>
<p>計良委員</p>	<p>乗合タクシーの停留所について、地域によって停留所がいくつあるか、新潟市の停留所は何万とあるかと思う。佐渡の地域は人口密度から考えると非常に数が少ない。利用する高齢者としては、歩いて停留所まで行く距離が違う。高齢者にとっては苦勞である。乗合タクシーが運行してくれることはありがたいけれども、利用しやすい停留所の設定について考えていただきたい。フリー乗降も考えていただくと高齢者はありがたい。</p>
<p>事務局 木下</p>	<p>停留所の数、距離、フリー乗降の運行形態について次年度の計画において十分検討したいと考えている。</p>
<p>関谷委員</p>	<p>道路運送法の制度でいうと、定時定路線型と区域型がある。またデマンド予約制というやり方もある。地域でどういった対応が望ましいのか議論していただければと思う。注意してもらいたいことは、路線バスと競合する形態はやめてもらいたいと思う。</p>

事務局 木下	<p>(2) 協議</p> <p>①平成 31 年度 事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について (資料No. 2 に基づき説明)</p>
鈴木委員 (代理：服部)	ワンコインバスは来年度やらないということによいか。
事務局 木下	来年度は実施しない。
鈴木委員 (代理：服部)	どういう理由か。
事務局 木下	<p>今年度のワンコインバスの利用を見るなかで、100 円にすることでバスの利用促進につながっているのかが疑問である。通常路線バスを使われている方がその時だけ 100 円で利用しているのが現状ではないかと考えている。それよりは学生のワイドフリー定期券やフリーパスの販売促進を図り、路線バスの利用促進につなげたい。</p>
計良委員	<p>乗合タクシーについて、佐和田 B S などを検討にあげている。要望として、佐和田行政サービスセンターまで延ばせるか、社会福祉、介護関係で利用があるかと思う。</p>
事務局 木下	対象地区を踏まえて今の意見を参考にさせていただく。
後藤委員	病院乗り入れ便チラシの作成についてゼロ予算、来年度は予算なしでよろしいでしょうか。
事務局 高津	今年度は事業者に印刷してもらっていたが、次年度以降は自前で作成するという事で削減した。
事務局 木下	自前の作成について、消耗品予算を増額させていただいている。
加藤委員	<p>J R イーストパス、駅と佐渡汽船と島内の 3 Day フリーパスの格安チケットを購入している。主に首都圏からフリー券を利用してくるが、特に島内は主に路線バスを利用している。</p> <p>バス停自体への英語表記がない。主要なところにはあると思うが、全停留所への英語表記を検討いただきたい。</p>
事務局 木下	バス停の英語表記については一部については実施済み。今後交通事業者、予算をみながら検討していきたい。

	<p>・・・平成 31 年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について 承認・・・</p>
事務局 石塚 木下	<p>②平成 31 年 4 月からの運行計画の変更について （資料No. 3 に基づき説明）</p>
大嶋委員	<p>相川の経路変更について、佐和田方面行きが浜側にバス停があるが、風除け等のバス待ち環境の整備、充実していただけるようお願いする。</p>
事務局 木下	<p>浜側のバス待ち環境についてですが、ガイダンス施設の閉館までの時間は館内で待つことが可能。それ以外は外で待つことになるが、屋根及び風除けは設置することとなっている。</p>
鈴木委員 （代理：服部）	<p>相川支所の案内所の待合所が 17 時 30 分まで。きらりうむの開館時間が 17 時までで、30 分の差がある。17 時まで閉館ということによいか。</p>
事務局 木下	<p>ガイダンス施設は 17 時まで。それ以降は外で待ついただくこととなる。相川支所については今後調整になるが、夜の最終利用者が大体 20 時ごろと聞いているので開館時間の調整ができれば 20 時ごろまで解放できるようにしたい。</p>
関谷委員	<p>宿根木線と前浜線の車両変更について、努力が見受けられる取り組みである。制度上、路線バスは大型の 2 種免許、協議路線は、地域公共交通会議で同意が取れば、ジャンボタクシー等の小型車両で運行可能である。普通 2 種免許で運行が可能、いわゆるタクシー運転手でも運転可能で、運転手の確保の観点からも、非常に努力されていると思う。他の路線でも検討地域があるのであれば進めてもらいたい。デメリットは乗車人数が限られること。</p>
事務局 木下	<p>意見を参考に進めていきたい。</p> <p>・・・平成 31 年 4 月からの運行計画の変更について 承認・・・</p>
事務局 木下	<p>その他 きらりうむ佐渡が 4 月 20 日にオープン。イベントがあるので足を運んでももらいたい。</p>
高津事務局長	<p>《 11 : 50 閉会 》</p>

